

※9/25、14:00 同時配布

学研都市記者クラブ・大阪経済記者クラブ・京都経済記者クラブ・京都府政記者クラブ・奈良県政記者クラブ・大阪科学大学記者クラブ・京都大学記者クラブ

報道関係各位

2018 年 9 月 25 日(火)

けいはんなリサーチコンプレックス事業
(中核機関;公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構)

けいはんなイノベーション共創シンポジウム (10/23(火)@大阪、10/30(火)@東京)開催のご案内

けいはんな学研都市では、平成 28 年度から、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の委託を受けて、けいはんなの企業・大学・研究機関など 40 を超える機関が参画し、“けいはんなリサーチコンプレックス(以下「けいはんな RC」)事業”を実施しています。

この事業はけいはんな学研都市が誇る最先端の *i-Brain*(脳情報科学、人間科学、心理・行動学、生態情報計測技術等の技術の総称)と *ICT*(情報通信技術)を重層化し、グローバルな連携の下で、「超快適」スマート社会の実現につながる事業やサービスを連鎖的にうみだす仕組みづくりを目的としています。

このたび、これまでの事業活動と研究開発の報告を、大阪と東京の2会場で実施いたしますので、お知らせします。

【けいはんなイノベーション共創シンポジウム 概要】

1. 大阪会場

日時：2018 年 10 月 23 日(火) 13:00～16:30

場所：グランフロント大阪北館タワーC 8 階

ナレッジキャピタルカンファレンスルーム Room C01+C02

大阪市北区大深町 3-1、(JR 大阪駅、阪急・阪神梅田駅から徒歩 3 分)

プログラム：

13:00 開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ

公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長

細井 裕司

国立研究開発法人科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部部長

野口 義博

13:10 活動報告 ～けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会～

「けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム」

けいはんな RC 戦略ディレクタ

中川 雅永

「*i-Brain*×*ICT* による超快適創出技術と実証フィールドの構築」

けいはんな RC 研究推進リーダー

安藤 広志

14:20 研究開発報告

「赤ちゃんの心を知り育てる ～その手法と活用～」

同志社大学 研究開発機構チエaproフェッサー

赤ちゃん学研究センター センター長

小西 行郎

「人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授 神原 誠之

「無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～」

京都大学 こころの未来研究センター 特定准教授

佐藤 弥

16:00 パネルディスカッション

「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト：小西、神原、佐藤

モデレータ：安藤研究推進リーダー

16:30 閉会

2. 東京会場

日時：2018年10月30日(火) 13:00～16:30

場所：イイノカンファレンスセンター Room B

東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング、(東京メトロ 霞が関駅直結)

プログラム：

13:00 開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ

公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長

細井 裕司

国立研究開発法人科学技術振興機構 プログラムオフィサ

結城 章夫

13:10 活動報告 ～けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会～

「けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム」

けいはんな RC 戦略ディレクタ

鈴木 博之

「i-Brain×ICT による超快適創出技術と実証フィールドの構築」

けいはんな RC 研究推進リーダー

安藤 広志

14:20 研究開発報告

「五感・情動の技術と超快適社会」

東京大学 大学院情報理工学系研究科

知能機械情報学専攻

廣瀬 通孝

「人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授 神原 誠之

「無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～」

京都大学 こころの未来研究センター 特定准教授

佐藤 弥

16:00 パネルディスカッション

「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト：廣瀬氏、神原氏、佐藤氏

モデレータ：安藤研究推進リーダー

16:30 閉会

【本件に関するお問合せ先】

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 超快適スマート社会推進室

けいはんなリサーチコンプレックス事務局 (<http://keihanna-rc.jp/>)

京都府相楽郡精華町光台 1-7 けいはんなプラザ ラボ棟 3F

広報担当：山戸 雅貴、福島 繁

Email：rc-presspr@keihanna-rc.jp Tel：0774-95-5047、Fax：0774-95-5234



けいはんな RC



国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency



けいはんなから未来を創る
オースタムフェア
Osaka Keihanna Autumn Fair 2018

けいはんなイノベーション共創シンポジウム

「超快適スマート社会」への挑戦

日時

2018 年 **10** 月 **23** 日 (火)

13:00 ~ 16:30 ≪開場 : 12 : 30≫

場所

グランフロント大阪北館タワー C8階
ナレッジキャピタルカンファレンスルーム Room C01+C02

■大阪市北区大深町 3-1 JR 大阪駅・阪急梅田駅から徒歩 3 分

けいはんな学研都市が誇る最先端の *i-Brain* (脳情報科学、人間科学、心理・行動学、生態情報計測技術等の技術の総称) と ICT (情報通信技術) を重層化し、グローバルな連携の下でイノベーションの連鎖を引き起こす「けいはんなリサーチコンプレックス事業」人のココロに寄り添う「超快適」スマート社会の実現に向けた、けいはんなの挑戦をご紹介します。

開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ 公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長
国立研究開発法人科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部部長

細井 裕司
野口 義博

活動報告 けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会

けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム

けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクタ
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 常務理事

中川 雅永

***i-Brain* × ICT による超快適創出技術と実証フィールドの構築**

けいはんなリサーチコンプレックス 研究推進リーダ
国立研究開発法人情報通信機構 (NICT)
脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長

安藤 広志

研究開発報告

赤ちゃんの心を知り育てる～その手法と活用～

同志社大学 研究開発機構チエアプロフェッサー
赤ちゃん学研究センター センター長

小西 行郎

人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授

神原 誠之

無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～

京都大学 こころの未来研究センター 特定准教授

佐藤 弥

パネルディスカッション 「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト : 小西氏 神原氏、佐藤氏 モデレータ : 安藤研究推進リーダ

参加無料

要事前申し込み。下記 URL からお申込みください。

[Web] <http://keihanna-rc.jp/events/event/kri-sympo-1/>

お問い合わせ先 : けいはんなリサーチコンプレックス事務局 [E-mail] info@keihanna-rc.jp

【主催】けいはんなリサーチコンプレックス (中核機関 : 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構)

【後援】国立研究開発法人科学技術振興機構・大阪イノベーションハブ・一般財団法人品川ビジネススクエア・一般社団法人 MBT コンソーシアム・超臨場感コミュニケーションフォーラム



13：00-13：05 開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ 公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長

細井 裕司

国立研究開発法人科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部部長

野口 義博

13：10-14：20 活動報告～けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会～

けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム

けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクタ
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 常務理事

中川 雅永



i-Brain×ICT による超快適創出技術と実証フィールドの構築

けいはんなリサーチコンプレックス 研究推進リーダ
国立研究開発法人情報通信機構（NICT）脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長

安藤 広志



1983 年京都大学理学部卒業（物理学）1987 年京都大学文学研究科修士課程修了（実験心理学）1992 年米国 MIT 脳・認知科学科博士課程修了、1993 年 Ph.D.（計算神経科学）ATR（株式会社国際電気通信基礎科学研究所）認知ダイナミクス研究室長を経て、2006 年より国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）において、多感覚情報の認知脳科学と多感覚インターフェースの研究に従事。
現在、脳情報通信融合研究センター（CiNet）脳機能解析研究室副室長、大阪大学大学院生命機能研究科招聘教授。

13：50-14：20 研究開発報告「赤ちゃんの心を知り育てる～その手法と活用～」

同志社大学 研究開発機構チエアプロフェッサー
赤ちゃん学研究センター センター長

小西 行郎

同志社大学赤ちゃん学研究センター長、教授。兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター医師。日本赤ちゃん学会理事長。専門は小児神経、発達神経学。京都大学医学部卒業。福井医科大学小児科、東京女子医科大学乳児行動発達学講座を経て 2008 年 10 月 1 日より現職。主な著書には、『赤ちゃんの脳科学』（集英社新書）、『発達障害の子どもを理解する』（集英社新書）、『はじまりは赤ちゃんから』（赤ちゃん和妈妈社）、『なぜ発達行動学なのかー胎児期からの行動メカニズム』（診断と治療社）他。



14：20-14：50 研究開発報告「人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授 神原 誠之

2002 年奈良先端科学技術大学院大学博士後期課程修了。2002 年同大情報科学研究科助教。2002 年日本電気通信大学（NEC）インターネットシステム研究所連携ラボ客員研究員（2008 年 3 月まで）
2008 年 University of California Santa Barbara 客員研究員（2009 年 3 月まで）2010 年同大准教授、現在に至る。
複合 / 拡張現実感、環境知能、ヒューマンロボットインタラクションの研究に従事。
2011 年株式会社 国際電気通信基礎技術研究所（ATR）客員研究員



14：50-15：20 研究開発報告「無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～」

京都大学 こころの未来研究センター 特定准教授 佐藤 弥

1997 年、京都大学教育学部卒業。京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。京都大学霊長類研究所比較認知発達（ベネッセコーポレーション）研究部門助教授、京都大学白眉センター特定准教授などを経て、現職。
専門は、実験心理学・認知神経科学。心理実験、fMRI、MEG といった手法を用いて、感情および社会的コミュニケーションの認知神経メカニズムを研究している。



15：30-16：27 パネルディスカッション「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト：小西氏・神原氏・佐藤氏

モデレータ：安藤研究推進リーダ

けいはんなイノベーション共創シンポジウム 「超快適スマート社会」への挑戦

日時

2018 年 **10** 月 **30** 日 (火)
13:00 ~ 16:30 <<開場: 12:30>>

場所

イイノカンファレンスセンター Room B

■東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 東京メトロ日比谷線・千代田線 霞ヶ関駅 C4 出口直結

けいはんな学研都市が誇る最先端の *i-Brain* (脳情報科学、人間科学、心理・行動学、生態情報計測技術等の技術の総称) と ICT (情報通信技術) を重層化し、グローバルな連携の下でイノベーションの連鎖を引き起こす「けいはんなリサーチコンプレックス事業」人のココロに寄り添う「超快適」スマート社会の実現に向けた、けいはんなの挑戦をご紹介します。

開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ 公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長
国立研究開発法人科学技術振興機構 プログラムオフィサ

細井 裕司
結城 章夫

活動報告 けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会

けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム

けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクタ・イノベーションハブ推進リーダ
株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 代表取締役専務

鈴木 博之

i-Brain×ICT による超快適創出技術と実証フィールドの構築

けいはんなリサーチコンプレックス 研究推進リーダ
国立研究開発法人情報通信機構 (NICT)
脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長

安藤 広志

研究開発報告

五感・情動の技術と超快適社会

東京大学大学院 情報工学系研究科 教授

廣瀬 通孝

人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授

神原 誠之

無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～

京都大学 こころの未来研究センター 特定准教授

佐藤 弥

パネルディスカッション 「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト: 廣瀬氏 神原氏、佐藤氏 モデレータ: 安藤研究推進リーダ

参加無料

要事前申し込み。下記 URL からお申込みください。

[Web] <http://keihanna-rc.jp/events/event/kri-sympo-2/>

お問い合わせ先: けいはんなリサーチコンプレックス事務局 [E-mail] info@keihanna-rc.jp



13：00-13：05 開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ 公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長

細井 裕司

国立研究開発法人科学技術振興機構 プログラムオフィサ

結城 章夫

13：10-14：20 活動報告～けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会～

けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム

けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクタ・イノベーションハブ推進リーダ
株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）代表取締役専務

鈴木 博之



独・バイロイト大学物理学研究所招聘研究員（1991、1996年）2007年よりATRにおいて、ATRの経営全般、ATRグループの経営戦略ならびに「けいはんなATRファンド」等を用いた研究成果の事業化を統括・推進。その他 JST S-イノベ「有機材料を基礎とした新規エレクトロニクス技術の開発」アドバイザー、一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会（JOEM）理事長等を務める。

～ i-Brain×ICT による超快適創出技術と実証フィールドの構築～

けいはんなリサーチコンプレックス 研究推進リーダ

国立研究開発法人情報通信機構（NICT）脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長

安藤 広志



1983年京都大学理学部卒業（物理学）1987年京都大学文学研究科修士課程修了（実験心理学）1992年米国MIT 脳・認知科学科博士課程修了、1993年 Ph.D.（計算神経科学）ATR（株式会社国際電気通信基礎技術研究所）認知ダイナミクス研究室長を経て、2006年より国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）において、多感覚情報の認知脳科学と多感覚インターフェースの研究に従事。

現在、脳情報通信融合研究センター（CiNet）脳機能解析研究室副室長、大阪大学大学院生命機能研究科招聘教授。

13：50-14：20 研究開発報告「五感・情動の技術と超快適社会」

東京大学大学院 情報工学系研究科 教授

廣瀬 通孝



東京大学大学院情報理工学系研究科教授。1954年神奈川県生まれ。1977年東京大学工学部卒業。1982年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。工学博士。東京大学工学部講師、助教授、教授を歴任。この間、日本VR学会会長などを務める。専門はシステム工学、ヒューマンインタフェース、バーチャル・リアリティ。我が国のVR研究における先駆的役割を果たし、「デジタルミュージアム」、「デジタルパブリックアート」、「バーチャルスタジアム」などの大型研究プロジェクトのリーダを務める。東京テクノフォーラムゴールドメダル賞、大川出版賞など受賞。主な著書に「バーチャル・リアリティ」（産業図書）「ヒトと機械のあいだ」（岩波書店）など

14：20-14：50 研究開発報告「人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授 神原 誠之



2002年奈良先端科学技術大学院大学博士後期課程修了。2002年同大情報科学研究科助教。2002年日本電気通信大学（NEC）インターネットシステム研究所連携ラボ客員研究員（2008年3月まで）2008年 University of California Santa Barbara 客員研究員（2009年3月まで）2010年同大准教授、現在に至る。複合 / 拡張現実感、環境知能、ヒューマンロボットインタラクションの研究に従事。2011年株式会社 国際電気通信基礎技術研究所（ATR）客員研究員

14：50-15：20 研究開発報告「無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～」

京都大学 こころの未来研究センター 特定准教授 佐藤 弥



1997年、京都大学教育学部卒業。京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。京都大学霊長類研究所比較認知発達（ベネッセコーポレーション）研究部門助教授、京都大学白眉センター特定准教授などを経て、現職。専門は、実験心理学・認知神経科学。心理実験、fMRI、MEGといった手法を用いて、感情および社会的コミュニケーションの認知神経メカニズムを研究している。

15：30-16：27 パネルディスカッション「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト：廣瀬氏・神原氏・佐藤氏

モデレータ：安藤研究推進リーダ

16:00 閉会